

## フィリピン出張報告

文責： 能勢規弘

期 間：平成30年5月3日～6日

出張者：森田祐和(会長) 西野公雄(理事) 能勢規弘(比国担当)

### 1. 出張目的：

- (1) 現地のJVR財団で構築されたと報告のあった「中古の子供用車椅子を清掃・修理・調整する体制」を当会の森田会長と西野理事が実地に見聞し、その体制の確立度合いを審査し、合否判定を下すと共に、更なる改善のための課題を指摘し、相互の協力目的を共有し、その達成度の向上に資する。
- (2) この機会に森田会長と西野理事にJVR財団会長の Jaime del Rosario 会長との初めての面談を実現し、相互理解を深める。

### 2. 結果：

- (1) 平成30年5月4日(金)にマニラ市内アラバン地区の作業現場で既に現地で再生された車椅子の数台を点検・審査し、同時に、その場に集合した15名余の現地の担当者に対して、基本的な整備手順とタイヤやブレーキの調整についての現地指導を施した。そして、改善課題を指摘し説明したのちに、「現地での再生能力あり」との判定が下された。
  - ① 西野理事から現地の技術者に直接に注意点の指摘が為された。
  - ② 特に熱帯気候の当国では「ムシゴム」の劣化が急であり、3ヵ月の経過後でタイヤチューブからの空気漏れが加速されるようなので、定期的に当会からゴムを提供し、現地で JVR 財団から傘下の施設に適切に喚起を施し、車椅子の貸与家庭にゴムの交換を注意深く指導するという方針を実施する必要性を認識したので、その実施を徹底することが課題であるとの認識を抱くに至った。本件は、他の被寄贈国のすべてにも当てはまる問題なので、同様の方針の導入を図るべきであると考え、帰国後、更なる検討に付されることになるでしょう。
  - ③ 当地でも椅子や家具の摩耗や破損に対応する修理職人や店が存在するので、車椅子の時変化に伴う肘掛けやクッションを現地で加工することは比較的容易であると推定された。
- (2) 同日午後6時半から、JVR 財団の会長による夕食接待を受け、初めて両団体のトップ会談が実現した。そして、相互の協力関係が深まって来ていることを認識して相互に謝辞が交換され、今後の更なる親交が深まることが期待される場となった。

同会長から、「貴国からの寄贈台数が増えることを期待している」との熱望の表明として、「1000台の寄贈を実現してくれたら、私が所有する高級自動車を1台譲渡しても良い」との冗談すら飛び出すぐらいであった。(1000台が累計寄贈台数であるはずがなく、恐らく、「年間で1000台水準が実現したら・・・」という気持ちの表明であったのかもしれない)

(3) 翌5日(土)はマニラ市内に所在する施設であるタハラン・ワラン・ハグダナン社、プロジェクト・リーチ社、エルシーガッチェス社の3社を訪問し、既に貸与され使用されている車椅子の状態と管理上の課題を、その場で確認し、それに基づき、今後の当会の日本での整備上の課題と留意点を抽出できた。

特に、空気孔周りのゴムパイプ(ムシ)の磨耗状態、ムシ挿入に関する留意点、ムシの現地調達の可否などについて実情認識ができた。

- ① フィリピンなどの熱帯国の気候では、ムシは3~6ヶ月で溶解し、空気抜けを加速させることが確認された。
- ② 現地で調達できるムシゴムのパイプの内部直径が少し大きめであるので使用に適していないとの強い懸念があると判断されたので、日本から定期的に供給せねばならないと思われる。
- ③ そのムシは、JVR 財団で保管し、適宜、各施設に供給することが望ましい。施設に複数を提供して保管を期待しても管理の杜撰さで容易に紛失してしまうだろう。

(4) 翌日の6日(日)は、帰国便前の2時間半を利用して、現地での再生作業のための補修部品の調達の可否を調査した。2軒の自転車部品店を訪れ、また、六角レンチやモンキーレンチをハードウェア店で購入した。

- ① 現地製のタイヤやチューブが存在するが、耐久品質に問題がある。
- ② 価格は安いですが、質の悪いものがあるので、どう対応すべきかを JVR 財団とともに検討をつける必要がある。

以上、実質2日半にも満たない短期間のマニラ訪問であったが、一応、所期の目的を果たしたとの気持ちを抱いて帰国しました。



整備と保管場所： 去る1月に JVR 財団に送り、現地で整備され、過去に寄贈した小型車椅子との交換を待つ大き目の車椅子



現地での整備講習会で説明する西野理事



15名余の講習会参加者との集合写真





西野理事に指導を受ける現地の技術者たち



タイヤ交換の指導を受ける現地技術者たち  
(横から延びる西野理事の腕)



会話する現地技術者と西野理事



JVR 財団会長とスタッフとの合同写真



高級自動車マニアの JVR 財団会長と森田会長



現地 CBR の障害児と健常児の描いた絵の展示



CBR 施設で車椅子の点検と調整を得た子供達



CBR 施設で車椅子の点検と調整を得た子供達



現地の自転車小売店内でタイヤの調査中の西野理事



自転車店内での自転車輪のフレームと価格の調査中の西野理事





太平洋海戦での戦没米比軍人の眠る  
広大な墓地。  
(後方に映る綺麗な白色墓碑が印象的です)

終わり